

令和7年度事業

佐野市民大学実施報告書



企画 佐野市民大学企画運営スタッフ
主催 佐野市教育委員会
共催 立正大学

目 次

【各講座のまとめ】

- | | |
|-----------------------------|------------|
| ① 日中の小説のはなし | ・・・・・・・・ 1 |
| ② 歴史にみる馬と牛 ―江戸・明治の日本を中心として― | ・・・・・・・・ 2 |
| ③ 和歌の歴史と万葉・古今・新古今 | ・・・・・・・・ 3 |

【資料】

- | | |
|--------------------------------------|---------------|
| (1) 令和7年度 市民大学実施プログラム | ・・・・・・・・ 4～5 |
| (2) 佐野市民大学企画運営スタッフ検討会議経過 | ・・・・・・・・ 6 |
| (3) 佐野市民大学企画運営スタッフ名簿 | ・・・・・・・・ 6 |
| (4) 佐野市民大学の歴史 | ・・・・・・・・ 7～8 |
| (5) 佐野市民大学 講座一覧(H13～R6)
※R3の講座は中止 | ・・・・・・・・ 9～19 |

各講座のまとめ
（講座内容・まとめ・参加者の声）

第1回

「日中の小説のはなし」

令和7年10月18日(土)

講師：立正大学 名誉教授 ^{やの} ^{みつじ} 矢野 光治 氏

中国では様々な記録が文字で残されているが、その内容によって上下があり、思想や道を説く、陰陽道で人生を導く書家は上位に、歴史や伝記を語る者は下位に位置付けられ、世俗の話や怪奇譚、伝承などは庶民のための娯楽として軽んじられて来た。ただ、そのようなエピソードが「つまらない、価値のない言説」と言いつつも物語・娯楽として人々の間に受け入れられ、何らかの形で日本に伝わって、支配者の権威付けのための歴史、神話の中に史実を庶民にも受け入れられるものとしてとりこみ軍記、怪奇、恋愛譚となって伝わって来たのなら、小説が最も良く世相を反映しているし、ストーリーが小説の大きな部分を占める要素であるということを講座を通して改めて感じました。最近の小説・コミックでもストーリーの面白さのあるものが受けているようで、人の想像力・好奇心がまだまだ現実には負けてないと思いました。



○参加者の感想・意見について（主なもの）

- ・「小説」という言葉自体が、軽いものであるようなイメージがあったが、実は、人間の根底にあるものをわかりやすく、定時しているものであると悟りました。
- ・中国から来た話を日本にもたせた様子を聞き、古事記、日本書紀につながっているのかと感じられた。もう一回レジュメを良く読んで見たいと思いました。文朝時代 搜神記 → 古事記のつながり → おもしろく感じました。
- ・日中の作品について関連性があることを知れたことが良かった。

第2回

「歴史にみる馬と牛 —江戸・明治の日本を中心として—」 令和7年11月8日(土)

講師：立正大学 経済学部 教授 ^{たかはし みゆき} 高橋 美由紀 氏

浮世絵などの資料を通して考察された日本の主として江戸時代の馬・牛利用についての話だった。牛は農耕用に3世紀中頃、馬は主として軍事目的で4世紀末に朝鮮半島から輸入された。牛は荷車牽引や美濃を境として西日本で農耕と堆肥作りに使われてきた。馬は、軍用に人を乗せるか、荷物を振り分けにして運ぶ目的に使われてきた。畑や乾田の多い東日本では、農耕用に牛馬ともに使われなかった。牛馬の産地を見ると牛は西日本に、馬は東日本、とりわけ東北地方に偏っていることが示された。天武天皇が675年に牛馬犬猿鶏肉の食用禁止令を出したことをきっかけに、牛馬肉は明治時代になるまで忌み嫌われていた。

質疑応答

Q1: 吉宗が求めた馬は？

A: 体高140cm以上の運動機能の良い馬(在来馬は125~135cm)。サラブレッドではない。

Q2: 馬頭観音は西日本にあるか？

A: (福井県、滋賀県、京都府(西国三十三所)、兵庫県、奈良県、福岡県などに点在)

Q3: 牛の神は？

A: (菅原道真(=太宰府)、北野天満宮、スサノオノミコト)



○参加者の感想・意見について（主なもの）

- ・歴史と馬・牛の関係について考えたことはなかったので新しい視点としてとてもおもしろかった。
- ・時代の区切り方に関して、学校の教科書的はあまり面白くはないのであるが、どこでどうつながって現在に至るのか、自分で考える資料となるのでありがたいと思います。
- ・内容・題材等あまり聞けないのでおもしろく、興味を持って聞けた！

第3回

「和歌の歴史と万葉・古今・新古今」

令和7年12月13日(土)

講師：立正大学 文学部 教授 ^{わたなべ} ^{ゆみこ} 渡邊 裕美子 氏

今回の講座の趣旨は時代と共に和歌の表現や内容がどの様に発展・変化してきたかを三大歌集を通してみることでしたが、皆さんが比較的身近な、親しみやすい文芸として関心を持っていると感じました。一般的には素朴な表現の万葉集、洗練された自然描写の古今集、心情表現を強く打ち出した新古今と、自然な感動から気持ちの表現への変化と見ていたのだが、その後の百人一首の編纂を合わせて考えると時代とともに表現が進化しただけでなく、古い歌を取り込むにあたり風潮に合うようにアレンジしていたとのこと、随分と大胆なことだが、そこは当代一流の歌人ならではのことなのでしょう。ただ気持ちはやはりアレンジではなく作者の生の感動に触れたいと思いました。あと、式子内親王の歌は実体験があったのかはわからないが、題詠で源氏物語を基に創造でこれだけの心情を表現できるのは素晴らしいと思いました。



○参加者の感想・意見について（主なもの）

- ・万葉集や古今和歌集、解釈により全く変わるのでびっくり 式子内親王の歌にも解釈が男性の気持ちを歌っているとは初めて知りました。
- ・難しかった。今まで、歌の背景・事情まで考えて来ていなかったのも先生のお話を聞いて、そこまで考えて読まれた歌だったんだ！？帰ってから先生の著作等を調べて勉強したいと思った。
- ・万葉集、百人一首の時代を超えてその表現法に改めて興味を持ちました。万葉仮名での表記等、参加者の質問を分かりやすく答えてくれた事に、感動しました。

資料

（プログラム・会議経過・過去講座等）

令和7年度 市民大学 実施プログラム

日時・会場	タイトル／講師名	内容	参加者数 (人)
10月18日 (土) 13:30～ 中央公民館 ホール	「日中の小説のはなし」 講師：立正大学 名誉教授 矢野 光治 氏	「小説」という言葉は、もともと『莊子』『雑篇外物』に始まります。 雑魚ばかり捕まえるという寓話の中で、小説とは文字通りの「ちいさな説」であると同時に、「大達」にほど遠い、「つまらない、価値のない言説」というのが原義です。その後中国の小説は、次第に現代の意味する小説へと変化発展をし、日本の『今昔物語集』・『宇治拾遺物語』などの説話とも大いに関係します。日中の説話や物語をとりあげて、日中小説の彼我の交流や影響について話をします。	27
11月8日(土) 13:30～ 中央公民館 ホール	「歴史にみる馬と牛 —江戸・明治の日本を中心として—」 講師：立正大学 経済学部教授 高橋 美由紀 氏	主に日本を中心に馬や牛と人びとの生活の関わりについての歴史を説明します。その中で世界における馬や牛、また口バやラバなどについてもとりあげます。ひとの暮らしに重要な役割を果たしてきた動物たちですが、歴史的にそれらの用いられかたは変わってきました。江戸時代を中心としてその前後の時代もとりあげ、社会の変化とともに生じた家畜たちの変遷をも考えます。	38

日時・会場	タイトル／講師名	内容	参加者数 (人)
12月13日 (土) 13:30～ 中央公民館 ホール	「和歌の歴史と万葉・古今・新古今」 講師：立正大学 文学部教授 渡邊 裕美子 氏	日本には、長い短詩型文学の歴史があります。もっとも古い詞華集は『万葉集』で、それは、およそ1300年前に成立しました。その後、平安時代に『古今和歌集』、鎌倉時代初期に『新古今和歌集』が成立します。この3つの歌集の歌風を「三大歌風」と言ったりしますが、それぞれ具体的にはどんな歌風なのでしょうか。 本講座では、よく知られている『百人一首』に入っている歌を取り上げて、この3つの歌集がどのような特徴を持っているかについてお話しします。	44
合 計			109

佐野市民大学企画運営スタッフ 検討会議経過

期日	会 議 内 容
令和 7 年 5 月 21 日(水)	【第 1 回会議】 ・市民大学運営スタッフ委嘱状の交付について ・令和 7 年度市民大学の運営について ・令和 7 年度講座内容の選定について
令和 7 年 7 月 14 日(月)	【第 2 回会議】 ・令和 7 年度市民大学の役割分担について ・令和 7 年度市民大学のテーマについて ・令和 7～8 年度市民大学スタッフの追加募集について
令和 7 年 10 月 9 日(木)	【第 3 回会議】 ・市民大学運営スタッフ委嘱状の交付について ・令和 7 年度市民大学のアンケートについて ・令和 7 年度市民大学の役割分担について

佐野市民大学企画運営スタッフ名簿

敬称略・順不同

前	川	潔	(座 長)
川	合	將 義	(副座長)

任期 令和 7 年 4 月 1 日より令和 9 年 3 月 31 日

佐野市民大学の歴史

年	佐野市民大学	講座 回数	市民大学企画 運営スタッフ	備考	中央公民館
S34					開館(4/1) 鉄筋コンクリート2階建
：					
S47	第1回 佐野市民大学	5回			
S48	第2回 佐野市民大学	5回			
S49	第3回 佐野市民大学	5回			
S50	第4回 佐野市民大学	5回			
S51	第5回 佐野市民大学	5回			
S52	第6回 佐野市民大学	5回			
S53	第7回 佐野市民大学	5回			
S54	第8回 佐野市民大学	5回			
S55	第9回 佐野市民大学	5回			
S56	第10回 佐野市民大学	5回			
S57	第11回 佐野市民大学	5回			
S58	第12回 佐野市民大学	5回			
S59	第13回 佐野市民大学	5回			
S60	第14回 佐野市民大学	5回			
S61	第15回 佐野市民大学	5回			
S62	第16回 佐野市民大学	5回			
S63	第17回 佐野市民大学	5回			
H元	第18回 佐野市民大学	5回			
H2	第19回 佐野市民大学	5回			第43回優良公民館 文部大臣表彰 受賞
H3	第20回 佐野市民大学	5回			
H4	第21回 佐野市民大学	5回			
H5	佐野市政50周年記念事業 第22回 市民大学	5回			建替えのため 取り壊す
H6	第23回 佐野市民大学	5回			～建設中～
H7	第24回 佐野市民大学	5回			開館(4/1)鉄筋コンクリート 3階建(2,3階 中央公民館)
H8	楽習カレッジ '96 第25回 佐野市民大学(国庫?)	5回			
H9	楽習カレッジ '97 第26回 佐野市民大学(国庫)	5回			
H10	楽習カレッジ '98 第27回 佐野市民大学(国庫)	5回			
H11	楽習カレッジ '99 第28回 佐野市民大学(国庫)	5回			
H12	楽習カレッジ2000 佐野市民大学 (国庫補助事業)	18回	11人	佐野市民大学企画 運営スタッフ 発足	
H13	平成13年度 佐野市民大学 楽習カレッジ2001	15回	9人		
H14	平成14年度 佐野市民大学 楽習カレッジ2002	14回	11人		
H15	平成15年度 佐野市民大学 楽習カレッジ2003	13回	10人		
H16	平成16年度 佐野市民大学 楽習カレッジ2004	9回	11人		
H17	平成17年度 佐野市民大学 楽習カレッジ2005	13回	16人		
H18	平成18年度 佐野市民大学 楽習カレッジ2006	13回	16人		
H19	平成19年度 佐野市民大学 楽習カレッジ2007	14回	17人		
H20	平成20年度 佐野市民大学 楽習カレッジ2008	12回	15人		
H21	平成21年度 佐野市民大学 楽習カレッジ2009	8回	7人		
H22	平成22年度 佐野市民大学 楽習カレッジ2010	9回	7人		

佐野市民大学の歴史

年	佐野市民大学	講座 回数	市民大学企画 運営スタッフ	備考	中央公民館
H23	平成23年度 佐野市民大学 楽習カレッジ2011	10回	9人		
H24	平成24年度 佐野市民大学	10回	9人		
H25	平成25年度 佐野市民大学	9回	8人		
H26	平成26年度 佐野市民大学	8回	8人		
H27	平成27年度 佐野市民大学	7回	9人		
H28	平成28年度 佐野市民大学	6回	9人		
H29	平成29年度 佐野市民大学	7回	9人		
H30	平成30年度 佐野市民大学	6回	9人		
R1	令和元年度 佐野市民大学	5回	7人		
R2	令和2年度 佐野市民大学	2回	6人		
R3	令和3年度 佐野市民大学	0回	5人	新型コロナウイルス 感染症の影響によ り、全講座中止	
R4	令和4年度 佐野市民大学	3回	5人		
R5	令和5年度 佐野市民大学	3回	4人		
R6	令和6年度 佐野市民大学	4回	5人		
R7	令和7年度 佐野市民大学	3回	2人		

佐野市民大学 講座一覧

○平成13年度

	内容	期日	参加者
1	「豊かな高齢社会の創造をめざして」～世代の交流による「福祉文化」の実現を求めて～ ファシリテーター:宮森勝市氏 パネリスト:佐野国際情報短期大学教授 石橋氏 ほか4名	9/8(土)	103人
2	「人生80年代をゆたかに」 講師:ノンフィクション作家 吉武輝子氏	9/23(日)	159人
	「ジェンダー探検隊」		
3	①「かつてに決めないで…絵本ウォッチング」講師:読書アドバイザー 長澤治枝氏	10/6(土)	
4	②「フェスタinパルティ見学」朗読と音楽の調べ[金子みすゞ心のふるさと]	10/28(日)	
5	③「奔る女たち・女性画家の戦前・戦後」県立美術館	11/1(木)	
6	④「女と男これでいいの」講師:文星短期大学 山口哲子氏	11/9(金)	
7	⑤「いきいき健康講座」講師:国際医療技術研究所 荒木重雄氏	11/16(金)	408人
	「環境新世紀を生きる」～21世紀の循環型社会を目指して～		
8	[見学会1]家電リサイクル工場(大平町)と秋山川浄化センター	9/20(木)	
9	[見学会2]中央清掃センター(小山市)と野木資源化センター	10/18(木)	
10	[ゼミナール1]「暮らしの中の環境問題」講師:佐野環境Gリーダー 上岡昭子氏	10/23(火)	
11	[ゼミナール2]「水の性質と水の利用」講師:足利工業大学 助教授 本田善則氏	10/30(火)	
12	[ゼミナール3]「大気汚染と地球温暖化」講師:公害防止管理者 亀田宮吉氏	11/6(火)	408人
13	「環境問題の今日的課題」 コーディネーター:佐野国際情報短期大学教授 長江江庸氏 パネリスト:工学博士 落合氏 ほか3名	10/20(土)	
14	「狂言でござる」 狂言「清水」 狂言師 善竹十郎氏、狂言師 善竹富太郎氏	10/13(土)	
15	「ヴァイオリンと中国伝統民族楽器による 奇跡のジョイントコンサート」 ヴァイオリン 神山みどり氏、二胡 劉鋒氏、ピアノ 細田秀一氏、ピアノ 三界晶子氏	12/1(土)	
合計			1,078人

○平成14年度

	内容	期日	参加者
1	「佐野の明日を語る」～市民の声で佐野の夢をきづこう～ コーディネーター:京都府立大学教授 本多昭一氏、パネリスト:県文化財保護指導員 茂木氏 ほか4名	9/7(土)	84人
2	「田中正造と現代」 講師:哲学者 花崎皋平氏	9/22(日)	33人
3	「60歳からの元気力」 講師:作家 佐江衆一氏	10/5(土)	25人
4	「主役はあなた！地球環境問題解決策をもとめて」 講師:エコロジーオンライン代表 上岡裕氏	10/27(日)	33人
5	「獅子で見る伝統芸能」 講師:獅子博物館館長 高橋裕一氏	10/6(日)	28人
6	「佐野の伝統を訪ねて」 講師:佐野郷土史家 京谷博次氏	10/20(日)	18人
7	「猿曳き参上 民俗学者宮本常一に学ぶ」 講師:周防の猿まわし 猿舞座代表 村崎修二氏	10/26(土)	34人
8	「父 田村耕一の陶芸と私の陶芸」 講師:彫刻家 田村了一氏	10/11(金)	45人
9	「陶芸作品の鑑賞と作品の制作」 講師:陶芸家 武田敏男氏	11/8(金)	35人
10	「音楽を楽しむシンポジウム」 古箏(中国民族楽器)演奏:姜小青氏 「対話を楽しむシンポジウム」 コーディネーター:宮森勝市氏、パネラー:文星芸術大学助教授 林氏 ほか4名	10/20(日)	86人
11	「子どもの自立をめざして」 講師:さいたま教育文化研究所 教育相談室長 中村悌一氏	2/15(土)	11人
12	「みんなで遊ぼう リズムと歌で」① 講師:石橋友子氏、ピアノ伴奏:小曾根京子氏	11/10(日)	20人
13	「みんなで遊ぼう リズムと歌で」② 講師:石橋友子氏、ピアノ伴奏:小曾根京子氏	2/2(日)	18人
14	「なつかしい歌 たのしい歌を一緒に」 講師:石橋友子氏、ピアノ伴奏:小曾根京子氏	3/2(日)	44人
合計			514人

○平成15年度

	内容	期日	参加者
1	「NPOの可能性」～ボランティアからコミュニティビジネスの挑戦～ 講師:こらぼねっと兵庫代表 石井布紀子氏 ファシリテーター:宮森勝市氏 シンポジスト:4名	6/22(日)	63人
2	「親育て・子育て・地域づくり」 講師:宇都宮大学教授 廣瀬隆人氏、さいたま教育文化研究所 中村悌一氏 ほか1名	8/19(火)	28人
3	「田中正造事始め…田中正造ってこんな人だったんだ」 講師:田中正造大学事務局長 坂原辰男氏	9/6(土)	29人
4	「身近な環境運動…菊沢川に清流を取り戻す」 講師:佐野ユネスコ協会事務局長・公害防止管理者 亀田宮吉氏	10/6(月)	16人
5	「土(土壌)」～大地の生命の源～ 講師:NPO法人いのちのバトン理事 稲葉博氏	11/13(木)	22人
6	「水カンリンバ作りと演奏会…水の音・森の音・故郷の詩」 講師:世界唯一のビリンバウのソロ演奏者 丸山祐一郎氏	11/29(土)	35人
7	「フィールドワーカー今西錦司から学ぶ」～自然を知り尽くした今西錦司との10年間の問答～ 講師:周防の猿まわし・猿舞座代表 村崎修二氏	1/24(土)	50人
	「陶芸に学ぶ」		
8	①「彩磁の華 島田文雄の陶芸」 講師:東京芸術大学助教授 島田文雄氏	9/20(土)	67人
9	②「作品に学ぶ」(陶芸作品鑑賞と実技研修) 笠間芸術の森	12/14(日)	37人
10	「安佐地域の名(苗)字と家紋」～苗字と家紋 知りたいことがわかります～ 講師:日本家系図学会会長 丹羽基二氏	11/9(日)	67人
11	「夏の午後のコンサート」 バス 堀野浩史氏、ソプラノ 石橋友子氏、ピアノ 森めぐみ氏	7/13(日)	174人
12	「みんなで遊ぼう!リズムと歌で」 講師:石橋友子氏、小曾根京子氏	12/13(土)	40人
13	「多国籍パーティー 食・文化・芸能」	3/14(日)	198人
合計			826人

○平成16年度

	内容	期日	参加者
1	「中国のシンボル・イメージ」～日本の家紋とどう違うの?～ 講師:法政大学国際日本研究センター教授 王敏氏	6/27(日)	54人
2	まちづくりシンポジウム「市民と行政との協働をみざすと共に”民の力”を問う」 コーディネーター:宮森勝市氏 シンポジスト:宇都宮大学教授 廣瀬隆人氏 ほか4名	7/11(日)	91人
3	「手打ちうどん作り講習会」 講師:うどん作り研究家 寺山武治氏	8/24(火)	29人
4	「佐野市ゆかりの芸術家に聞く」～美の文明都市・佐野をめざして～ 講師:洋画家 須藤市朗氏	9/18(土)	45人
5	「簡単本格SWEETSティラミス講座」 講師:お菓子づくりコーディネーター 峰崎美幸氏	9/26(日)	37人
6	「人生生き甲斐」～人生には定年はない…たとえ仕事に定年があっても… 講師:作家・評論家・陶芸家 俵萌子氏	10/8(金)	310人
7	「秋の午後のコンサート」～みなさんごいっしょに、歌いましょう～ 講師:白鷗大学非常勤講師 石橋友子氏、女声アンサンブルぽぴー(石橋氏、養和氏、小曾根氏)	10/9(土)	110人
8	「自然の中で暮らす人々から学ぶ心身の健康」 講師:山梨大学教授 川村協平氏	11/10(水)	57人
9	「チャイニーズ・ティーパーティー」～新しいまち「佐野市」出会いと出発の大茶会～ 講師:創作料理研究家 佐藤正子氏、まちづくりコーディネーター 宮森勝市氏、中国茶 峰崎美幸氏	12/26(日)	243人
合計			976人

○平成17年度

	内容	期日	参加者
1	「児童虐待・崩壊する家庭・学校にどう向かい合うか…」～協働参画の役割と地域連帯の可能性～ 講師:NPO法人東京賢治の学校代表 鳥山敏子氏	7/17(日)	84人
2	「公民館の原点は今!よみがえる自然」 講師:田中正造大学事務局長 坂原辰男氏	8/20(土)	27人
3	「情報公開ってなんだ?佐野市の情報公開制度の実態」 講師:市民オンブズ「さの政策集団21」、国際交流コーディネーター 宮森勝市氏	8/27(土)	28人
4	「ともに手をたずさえて・海の向こうの男女共同参画」 講師:佐野市男女共同参画推進懇話会会員 上岡昭子氏	9/17(土)	35人
5	「異文化理解のための多言語の楽しみ方」 講師:元スペイン日本文化大使 田中保男氏、佐野ユネスコ協会理事 磯部公一氏 ほか2名	9/25(日)	49人
6	「石橋友子さんによるうらかな秋のコンサート♪」～懐かしい歌を一緒に歌いましょう～ 講師:石橋友子氏、女声アンサンブルぼびー	10/23(日)	248人
7	「みんなの将棋」 講師:棋士 伊藤能氏、棋士 川上猛氏、棋士 古河彩子氏	10/30(日)	68人
8	「オペラにふれてみよう!」～Let's Enjoy The Opera!!～ 講師:森下翔功氏、杉下友希子氏、古賀真紀子氏、山本義人氏、宮本聡之氏	11/23(水)	288人
9	「介護はプロに、家族は愛を」講師:NPO法人ケアセンターやわらぎ代表理事 石川治江氏 「パネルディスカッション:MPO・ボランティア活動で地域ネットワークする」コーディネーター:宮森氏、パネラー3名	12/18(日)	79人
10	「中国民族楽器が奏でる新春の調べ スペシャルコンサート」 世界のトップ二胡奏者 劉鋒氏、ピアノ 田中幹子氏	1/15(日)	506人
11	不登校シンポジウム「子どもの心のSOSは何处でわかる」 コーディネーター:不登校相談員 須藤敏夫氏 パネラー:高根沢町教育委員 中野謙作氏 ほか2名	2/12(日)	49人
12	「ピザ作り講座」～おうちで作ろう～ 講師:創作料理研究家 佐藤正子氏	3/4(土)	28人
13	「新佐野市の新しいまちづくりと文化を創造するため、異なる分野の多様な連携を求めて」 コーディネーター:宮森勝市氏 パネリスト:文星芸術大学教授 林氏、山田リズム体操代表 山田氏 ほか2名	3/12(日)	87人
合計			1,576人

○平成18年度

	内容	期日	参加者
1	「さの秀郷まつり」を考えるシンポジウム コーディネーター:宮森勝市氏 パネリスト:佐野短期大学教授 国分三郎氏 ほか4名	6/3(土)	77人
2	「私と夢の扉」～線路と道路を走る夢の乗り物・DMV(デュアル・モード・ビークル)にかける夢～ 講師:JR北海道株式会社取締役副社長 柿沼博彦氏	6/25(日)	257人
3	「手話講座 顔で・体で・心で話そう」～あなたは聴覚障害についてどのくらい知っていますか?～ 講師:安佐手話通訳者会会長 稲垣健次郎氏、佐野市聴覚障害者協会 関口育子氏	7/2(日)	37人
4	「わくわくクッキング」～家庭でイタリアンを～ 講師:創作料理研究家 佐藤正子氏	7/22(土)	19人
5	「日中の文化関係を考える」 講師:法政大学国際日本研究センター教授 王敏氏、ファシリテーター:宮森勝市氏	8/27(日)	81人
6	「愛犬の心を育むしつけ方」 講師:ドックライフカウンセラー 田原洋美氏	9/7(木)	56人
7	「新佐野市における生涯学習のあり方」講師:生涯学習課 白澤嘉宏氏 「シンポジウム」コーディネーター:宮森勝市氏 パネリスト:あいぶる一む代表 森済由佳里氏 ほか5名	9/16(土)	36人
8	「日本舞踊へのいざない」～楽屋から舞台～ 講師:日本舞踊協会栃木県支部長 西川扇祥氏 ほか8名	9/30(土)	207人
9	「みんなの将棋 市民大会」 講師:棋士 伊藤能氏、棋士 川上猛氏、棋士 鈴木環那氏、棋士 須藤敏夫氏	10/29(日)	53人
10	「みんなで話そう!わたし流のいきかた・わがまんま」 講師:栃木県生きがい推進委員 亀山三郎氏 コーディネーター:遠藤茂氏 パネラー:広瀬恵子氏 ほか4名	11/25(土)	31人
11	「洋蘭のお話とクリスマスの寄せ植えがお正月用に変身」 講師:石渡 房子氏	12/14(木)	59人
12	「民話」～ことばは人を結ぶ糸～ 講師:佐野民話語り部の会一同、美寿々会 美寿々すみ子氏	2/17(土)	252人
13	「オペラにふれてみよう!」 講師:森下翔功氏、杉下友希子氏、古賀真紀子氏、山本義人氏、宮本聡之氏	3/18(日)	420人
合計			1,585人

○平成19年度

	内容	期日	参加者
1	「知って得する健康講座」 講師:志賀クリニック 志賀敏郎氏	6/23(土)	126人
2	「団塊の世代に未来はあるか！」講師:埼玉大学助教授 岡幸江氏 コーディネーター:宮森勝市氏 パネリスト:イオン(株)佐野新都市店副店長 鶴見久美子氏 ほか2名	7/1(日)	59人
3	「お赤飯とお月見だんご」～四季の簡単料理をご一緒に！～ 講師:北岡豊子氏、田澤テル子氏	7/29(日)	26人
4	「釣りやガサガサを通しての水辺の自然体験教室」 講師:NPO法人バーブレスブック普及協会事務局長 吉田俊彦氏	8/4(土)	38人
5	「高機能自閉症児の母親としての気持ちの変化」 講師:社会福祉士 藤見雅嗣氏、大人の会かがやき代表 松山充氏 ファシリテーター:須藤敏夫氏	8/25(土)	29人
6	「かしこい消費者になるためのクーリングオフの問題」 講師:消費生活センター職員 松村洋子氏	9/8(土)	31人
7	「快適人生への未来日記」 講師:健康運動指導士 皆川芳弘氏	10/6(土)	123人
8	「心のバリアフリー」 講師:24時間テレビ車椅子トライアスロン挑戦 大貫学人氏 コーディネーター:宮森勝市氏 パネリスト3名	11/10(土)	34人
9	「二胡スペシャルコンサート」 二胡演奏者 劉鋒氏、ピアノ 田中幹子氏	11/25(日)	608人
10	「情報公開 身近な問題を取り上げる」 講師:さの政策集団21代表 宮森勝市氏	12/3(月)	42人
11	「佐野市の化石を知ろう」 講師:葛生化石館学芸員 奥村よほ子氏、葛生化石館ボランティア 立川裕康氏	12/15(土)	33人
12	「日本の伝統料理 ひなまつり編(お寿司他)」 講師:もりしげ料理長 丸山雅司氏	1/23(水)	33人
13	「愛犬と快適に暮らす方法」 講師:DoggyDoor代表・ドッグカウンセラー・愛玩動物飼養管理士 田原洋美氏	2/21(木)	43人
14	「輝く佐野市 今未来のために！」パネルディスカッション NPO法人オオタカ保護基金代表 遠藤孝一氏 医師・元教育委員 坪水敏夫氏 ほか3名	3/2(日)	49人
合計			1,274人

○平成20年度

	内容	期日	参加者
1	「市の地域医療を市民で守ろう」 佐野市民病院院長 福光氏、佐野厚生病院副院長 奥澤氏、健康増進課長 安部氏 ほか4名	6/15(日)	92人
2	「地域文化と芸術文化ホールを考えるシンポジウム」 コーディネーター:宮森勝市氏 パネリスト:佐野短期大学特任教授 吉本義人氏 ほか3名	6/22(日)	42人
3	「みんな健康元気で、楽しいスポーツ」 講師:上級スポーツ指導員・ジョータロークラブ会長 新里城太郎氏	7/5(土)	68人
4	「身近な環境運動」～今、何が怖いのか？大切な環境を考えよう～ 講師:環境カウンセラー 近藤和雄氏	7/26(土)	27人
5	「いきいき食の講座」 講師:(財)北海道 食と健康財団理事 真山政文氏	9/6(土)	77人
6	「日本舞踊の輪を楽しむ」 講師:日本舞踊協会栃木県支部長 西川扇美朗氏 ほか4名	9/27(土)	53人
7	「生産者と消費者の立場から食の安全を考えるパネルディスカッション」 農業マーケティング所長 山本和子氏 ほか7名	10/4(土)	58人
8	「子育て支援何でも相談講座」 NPO子育て支援団体 ばおばぶ、女性ギターデュオ おかん	11/1(土)	17人
9	デフ 一福 講演「手話落語と私・そして健康者と聾者との絆」 講師:上方手話落語会代表 デフ 一福 師匠 手話通訳者:元NHK手話司会者 谷千春氏	12/21(日)	239人
10	「耳うどんづくり」 講師:郷土料理伝承家 北岡豊子氏、郷土料理伝承家 田澤テル子氏	1/28(水)	27人
11	「福祉…ふつうに暮らす幸せ？不安から安心への夢を現実にパネルディスカッション」 緑の屋根診療所理学療法士 南雲光則氏、NPO風の詩社会福祉士 永島徹氏 ほか4名	2/14(土)	54人
12	「和の響奏」～尺八・琴・三味線～ 西村的山氏、斎藤翠山氏、西村の龍山氏、原田龍氏、斉藤早苗氏、市川竹英氏 ほか多数	3/1(日)	243人
合計			997人

○平成21年度

	内容	期日	参加者
1	「親が育てば、こどもも育つ」 講師:元田沼町教育長 津布久捨三郎氏	6/20(土)	50人
2	「ハーブと人生 ハーブと健康」 講師:6月の森オーナー 小林由美氏	8/23(日)	86人
3	「いも茶の子と三食おはぎ」～郷土の伝統食～ 講師:土澤充子氏、田澤テル子氏、北岡豊子氏	9/4(金)	29人
4	「佐野市の水道と私たち」 講師:水道局総務課長 佐瀬修一氏、県南環境森林事務所副主幹 若色孝子氏	9/26(土)	52人
5	「戦国時代の佐野と唐沢山」 講師:生涯学習課文化財保護係長 出居博氏	11/28(土)	101人
6	「わかりやすいジャズ講座」 南中学校ブラスバンド、JMC、新宿二丁目バンド	12/13(日)	176人
7	「明日の暮らしと経済を考えるシンポジウム」 コーディネーター:宮森勝市氏 パネリスト:宇都宮共和大学準教授 和田佐英子氏 ほか4名	1/24(日)	55人
8	水谷八重子講演会「人生を語る」 水谷八重子氏、6月の森オーナー 小林由美氏、大正琴サークル 佐羊会	2/11(木)	1,056人
合計			1,605人

○平成22年度

	内容	期日	参加者
1	「映像で知る“佐野”」～過去・現在から未来へ！～ 講師:歴史研究家 遠藤康次氏、超名舟唄 牛込勇峰氏ほか	7/18(日)	132人
2	「市内の美術館・博物館数ヶ所をめぐる」 吉澤記念美術館,葛生化石館,伝承館,安藤勇寿「少年の日」美術館,東石美術館,郷土博物館	8/25(水)	41人
3	「身近な材料を使い健康(身体)によい地産地消の材料を使用した料理講座」① 講師:栄養士 土澤充子氏、田澤テル子氏	9/15(水)	21人
4	「身近な材料を使い健康(身体)によい地産地消の材料を使用した料理講座」② 講師:栄養士 土澤充子氏、田澤テル子氏	9/30(木)	21人
5	「アンチエイジング2010」～いつまでも若々しくアクティブに生きる～ 講師:佐野短期大学教授 穂積元氏、佐野短期大学教授 佐々木俊郎氏	10/2(土)	36人
6	「ひかり輝けヤングコンサート！」 佐野松陽高校吹奏楽部,佐野女子高校箏曲部,南中学校吹奏楽部,青藍泰斗高校吹奏楽部 等	11/3(水)	232人
7	「講話 ハンディを乗り越えて」講師:元県視力障害福祉協会理事 岩淵ますみ氏 「楽しい歌のコンサート」女声アンサンブルぼびー(石橋友子氏ほか)	11/28(日)	157人
8	「郷土に伝わるアンチエイジングクッキング」 講師:栄養士 土澤充子氏、田澤テル子氏	1/30(日)	23人
9	林真理子講演会「私の描いた女たち」 講師:作家 林真理子氏 オープニング:声楽ソプラノ 浅野幸恵氏、ピアノ 長見摩耶氏	2/11(金)	977人
合計			1,640人

○平成23年度

	内容	期日	参加者
1	「天明鋳物の歴史と現状・将来」 講師:歴史研究家 遠藤康次氏、天明鋳物師 栗崎総一郎氏	7/10(日)	54人
2	「古代ローマ史に学ぶ」 講師:電気通信大学講師 倉橋良伸氏	7/30(土)	56人
3	「環境講座」～南極の不思議発見～ 講師:元南極観測総隊長 伊村智氏	8/27(土)	170人
4	「口のケアで快適な生活を過ごすために」～いつまでも若々しくアクティブに生きる～ 講師:佐野厚生病院歯科医 口腔外科部長 金沢優美氏	9/17(土)	50人
5	「米粉を使ったパン作り」 講師:栄養士 土澤充子氏、田澤テル子氏	10/7(金)	21人
6	「成年後見制度の概況」 講師:大門亘氏	10/22(土)	52人
7	「天明鋳物を学ぶ」全体解説:歴史研究家 遠藤康次氏 解説:天明鋳物師 江田蕙氏、天明鋳物師 若林秀真氏、天明鋳物伝承保存会代表 若林洋一氏	11/5(土)	40人
8	「クリスマスコンサート」出演:Industry Brass Ensemble、ムジカ・デル・ヴェント、篠笛楽習会、 ダディ・パパ、Renケナ教室「希望」、アップルママ、南中学校 吹奏楽部	12/17(土)	234人
9	「ためま初午まつり」 講師:前國學院大学学長 安蘇谷正彦氏	1/21(土)	79人
10	村松真貴子講演会「話し方・食べかた・笑顔でつくるあなたの健康」 講師:フリーアナウンサー 村松真貴子氏 オープニング:オカリナ愛好会	2/11(土)	249人
合計			1,005人

○平成24年度

	内容	期日	参加者
1	「晩年の田中正造・河川調査と治水論」 講師:前歴史文化研究会常任委員長 大嶽浩良氏	7/14(土)	87人
2	「平家物語から平清盛を知ろう」 講師:國學院大學栃木短期大学 国文学科教授 千明守氏	8/19(日)	73人
3	「口のケアで全身の老化防止」 講師:佐野厚生病院歯科医 口腔外科部長 金沢優美氏	9/15(土)	59人
4	一人芝居「越前竹人形」 講師:俳優 坂本長利氏	10/13(土)	197人
5	「環境講座～これからのエネルギーは～」 講師:足利工業大学 学長 牛山泉氏	10/27(土)	113人
6	「市民大学コンサート」出演:アンサンブルA ² (箏)、小菅一夫(クラシックギター)、篠笛楽習会(篠笛)、 Daddy Papa(おやじバンド)、ユニット夢弦(アコースティックギター)、本城会(三味線合奏)、アスタリスク (フルート+ピアノ)	11/25(日)	106人
7	「介護はプロに、家族は愛を。～あなたは人生の最期を、どう迎えますか?～」 講師:NPO法人ケアセンターやわらぎ 代表理事 石川治江氏	12/9(日)	59人
8	「発酵食を知ろう!～塩こうじ等をつかった料理づくり～」 講師:栄養士 島野礼子氏	1/12(土)	27人
9	「藤原秀郷の生きた時代」 講師:東京大学史料編纂所 教授 本郷和人氏	1/27(日)	123人
10	「生島ヒロシの『坂道、寄り道、まわり道』」 講師:生島ヒロシ氏	2/17(日)	410人
合計			1,254人

○平成25年度

	内容	期日	参加者
1	「普通に暮らすことの素晴らしさ アートの視点で生きる人・まち」 講師:文星芸術大学教授、陶芸家 林 香君 氏	6/30(日)	35人
2	「万葉びとの恋 安蘇と佐野の古代」 講師:國學院大學栃木短期大学 名誉教授 小林 吉一 氏	7/27(土)	79人
3	食育講座「私たちの、子どもたちの 食事力が落ちている？」 講師:社会福祉法人 信愛報恩会 常務理事 鑑 勉 氏	8/25(日)	36人
4	「田沼意次の生きた時代」 講師:東京大学史料編纂所 教授 山本 博文 氏	9/21(土)	125人
5	「没後100年、田中正造翁の今日的意味」 講師:作家 水樹 涼子 氏	10/5(土)	131人
6	「東日本大震災からの復興について」 演題:大震災直後の対応と今後の復興について 講師:檜葉町総務課主幹兼課長補佐 遠藤 俊行 氏	11/2(土)	68人
7	「クリスマスコンサート～感動と交流の音楽会～」 出演:アスタリスク、三田喜良氏(マリンバ)	12/23 (月祝)	230人
8	「高齢期の7つの喪失と予防～活力ある高齢者像の構築を目指して～」 講師:佐野短期大学 教授 山田 昇 氏	1/19(日)	36人
9	岩崎恭子講演会 「幸せはいつも自分でつかむ」	3/16(日)	158人
合計			898人

○平成26年度

	内容	期日	参加者
1	「各界トップ講演会」 講師:遠藤食品(株)代表取締役会長 遠藤 榮 氏	6/15(日)	137人
2	健康講座「現代の消化器がんの傾向と対策」 講師:佐野厚生総合病院消化器内科主任部長 岡村 幸重 氏	7/20(日)	98人
3	「東日本大震災について考える」 講師:田畑 裕梨 氏	8/10(日)	25人
4	歴史講座「唐沢山神社と佐野常民」 講師:安蘇史談会 事務局長 大高 八三郎 氏	9/14(日)	128人
5	「中国茶文化講座」「茶芸体験」実技講座～茶縁で人づくり～ 悠久の歴史の香りに魅せられ5,000キロの旅 世界の三大紅茶[祁門][武夷山]最高岩茶[大紅袍]を求めて! 講師:茶人 宮森 勝市 氏	11/9(日)	42人
6	「正倉院宝物の魅力」 講師:奈良国立博物館 学芸部研究員 田澤 梓 氏	12/13(土)	100人
7	「認知症のことをみんなで考えましょう」 講師:社会福祉士 永島 徹 氏 会場:城北公民館	1/25(月)	78人
8	市民大学コンサート「ピアノ四重奏(ピアノ、バイオリン、チェロ、ビオラ)によるフランス音楽の調べ」 会場:田沼中央公民館 大ホール	2/15(日)	410人
合計			1,018人

○平成27年度

	内容	期日	参加者
1	まちづくり講座「地方創生に向けたまちづくりの取り組みについて」 講師:NPO法人 まちづくり支援センター 代表理事 為国孝敏氏	6/21(日)	43人
2	「アイデアいっぱい糖尿病のおやつ作り」 講師:佐野厚生総合病院 栄養科課長 尾花和美氏、栄養科係長 押山美千代氏	7/12(日)	20人
3	「啄木短歌の魅力」 講師:佐野短期大学 大室精一氏	8/22(土)	78人
4	中国茶文化講座「中国茶の愉しみ」 講師:宮森勝市氏 協力:斉藤曾子氏、後藤理都子氏	9/19(土)	50人
5	「イノシシ被害と対策の今！」 講師:宇都宮大学 小寺祐二氏	10/24(土)	43人
6	「日本の南極観測と昭和基地での生活」 講師:環境研究所 中島英彰氏	11/7(土)	59人
7	井伊直弼はなぜ「日米修好通商条約」を結んだのか 講師:東京大学大学院史料編纂所 山本博文氏	2/6(土)	185人
合計			478人

○平成28年度

	内容	期日	参加者
1	「能、その幽玄なる美を探る」 講師:金剛流能楽師 熊谷伸一 氏	9/25(日)	69人
2	「宇宙を見る新しい窓・重力波」 講師:東京大学宇宙線研究所・准教授 三代木伸二 氏	10/29(日)	62人
3	「東日本大震災、熊本地震に学ぶ 地震への備え」 講師:技術士事務所(株)国際地盤研究所社長 尾上篤生 氏	12/11(日)	37人
4	「真田家、生き残りの軌跡 ―犬伏の別れ―」 講師:東京大学史学編纂所 教授 本郷和人 氏	1/22(日)	139人
5	「スティーロパンとフルートで楽しむボサノバ」 演奏者:アスタリスク 他	2/26(日)	197人
6	「未病先防～がんや成人病を予防するライフスタイルとは」 講師:(公財)ルイ・パストゥール医学研究センター 基礎研究部 室長 宇野賀津子 氏	3/18(土)	125人
合計			629人

○平成29年度

	内容	期日	参加者
1	「佐野と佐野乾山について」 講師:佐野乾山顕彰会 斉藤 謙二 氏	7/9(日)	79人
2	「比べて分かる唐沢山城 ―全国の山城と比較して―」 講師: 日本考古学協会会員 茂木 孝行 氏	8/6(日)	177人
3	地域の福祉「よりよく生きるために終活も考えよう ～人生の終(おわり)方～」 講師:栃木市役所健康福祉部地域包括ケア推進課長 首長 正博 氏	9/24(日)	82人
4	「つなげる ひろげる 天明鋳物」 講師:佐野市役所 産業文化部 文化振興課 天明鋳物まちづくり係長 林田 治美 氏	10/29(日)	42人
5	「この世はどのようにしてできたか? 宇宙の起源を紐解く」 講師:高エネルギー加速器研究機構名誉教授 高崎 史彦 氏	12/10(日)	101人
6	「佐野市の防災について ―災害時 あなたはどうしますか―」 講師:佐野市役所行政経営部長 金子 好雄 氏	1/21(日)	50人
7	「歌は私の祈り 母に捧げる愛の讃歌」 講師:シャンソン歌手 遠藤 伸子 氏 ピアノ伴奏 伊藤 昌司 氏	2/18(日)	317人
合計			848人

○平成30年度

	内容	期日	参加者
1	「栃木県南部の大地の歴史」 講師:宇都宮大学農学部 名誉教授 酒井 豊三郎 氏	9/23(日)	66人
2	「人生百年時代に向けて ひとりから始める楽しいまちづくり」 講師: NPO法人まちづくり支援センター 代表理事 為国 孝敏 氏	10/21(日)	29人
3	「心を育てる母と子供の論語教室 やさしく強い子供を育てるために」 講師:佐野日本短期大学 非常勤講師 國分 三郎 氏	11/25(日)	38人
4	「佐野日大高校・中等教育学校のグローバル教育 国の政策、わが校の取り組みと国際交流」 講師:佐野日本大学高等学校 校長 渡邊 明男 氏	12/16(日)	31人
5	「あなたの蘇生術が家族を救う! 救急とBystander CPRと実演」 講師:佐野厚生総合病院 副院長 渡辺 慎太郎 氏	2/17(日)	41人
6	「日本の伝統文化と西欧文化の特質 日本の伝統文化・文明と他の国の文化・文明」 講師:國學院大學前学長、同大學名誉教授 安蘇谷 正彦 氏	3/17(日)	77人
合計			282人

○令和元年度

	内容	期日	参加者
1	「死ぬ時ぐらい好きにさせてよ 地域包括ケア時代の在宅医療」 講師:医療法人アスミス 理事長 太田 秀樹 氏	6/8(土)	75人
2	佐野学市民講座と共同プロジェクト 「この町の美術館:立ち止まって、振り返ってみませんか？」 講師:4名 ①佐野東石美術館 東京石灰工業株式会社 代表取締役社長 菊池 宏行 氏 ②佐野市立吉澤記念美術館 吉澤記念美術館学芸員 末武 さとみ 氏 ③三好記念館 三好砒業株式会社 代表取締役社長 蓼沼 恒男 氏 ④安藤勇寿「少年の日」美術館 画家 安藤 勇寿 氏	7/27(月)	259人
	※安藤勇寿特別展を同時開催 (7月26日(金)～30日(火))		123人
3	「エコノミストが、これだけは教えておきたい大切なお金の話」 講師:株式会社第一生命経済研究所 調査研究本部 経済調査部 主席エコノミスト 永濱 利廣 氏	8/18(日)	53人
合計			510人

○令和2年度

	内容	期日	参加者
1	「放射線によるがんの診断と治療」 講師:群馬大学重粒子線医学研究センター 准教授 鳥飼 幸太 氏	8/30(日)	33人
2	「生かされた命に感謝して」サウンドセラピーコンサート 講師:サウンドセラピスト Aika 橋本 恵子 氏	10/25(日)	112人
合計			145人

○令和3年度

	内容	期日	参加者
1	「オリ・パラを通じて 地方創生について考える ー地方の経済を活性化 させるためにー」 講師:東洋大学国際学部 教授 市川 顕 氏	8/29(日)	中止
合計			0人

※新型コロナウイルス感染症の影響により、令和3年度の講座は全て中止

○令和4年度

	内容	期日	参加者
1	「マナーの心理学・投資の心理学」 講師:立正大学 経済学部 教授 林 康史 氏	10/8(土)	30人
2	「グローバル化に対応できない日本人の思考様式」 講師:立正大学 名誉教授 池上 和男 氏	11/12(土)	30人
3	「投資術を考える／投資の考え方～ 『金持ち父さん・貧乏父さん』からジム・ロジャーズまで」 講師:立正大学 経済学部 教授 林 康史 氏	12/10(土)	38人
合計			98人

○令和5年度

	内容	期日	参加者
1	「子育て支援の現状と課題 ～自分たちが出来る子育て支援を考える～」 講師:立正大学 社会福祉学部 准教授 藤高 直之 氏	10/14(土)	28人
2	「生涯学習社会と楽しいまちづくり、生活づくりのヒント」 講師:立正大学 社会福祉学部 教授 大平 滋 氏	10/21(土)	39人
3	「地域のちょっと前の出来事が物語になるまで」 講師:立正大学 文学部 教授 浅岡 隆裕 氏	12/9(土)	37人
合計			104人

○令和6年度

	内容	期日	参加者
1	「能、その幽玄なる美を探る 第2回」 講師:金剛流能楽師 熊谷 伸一 氏	9/7(土)	53人
2	「メディアからの健康情報を見極める」 講師:立正大学 文学部 教授 浅岡 隆裕 氏	10/19(土)	35人
3	「中国はどのように電気自動車(EV)大国になったか ― イノベーションの視点から考える」 講師:立正大学 経済学部 教授 苑 志佳 氏	11/2(土)	31人
4	「フルートと映像で楽しむ世界一周旅行」 講師:演奏(フルート) 小山 花波 氏 演奏(キーボード) 小山 洋子 氏 映像・脚本 小山 武 氏 語り 谷 操 氏	12/14(土)	157人
合計			276人

《お問合せ先》

〒327-8501
栃木県佐野市高砂町 1
(佐野市役所 3 階)

佐野市教育委員会 教育部 生涯学習課
佐野市民大学事務局

TEL:0283-20-3109 FAX:0283-20-3032

メール:gakusyu@city.sano.lg.jp